

検討会等における主な意見について

	庁内WG ①	庁内WG ②	検討会 ①	検討会 ②	検討委員会 ①	検討委員会 ②	意見
①幹線道路	●						・道路密度が薄く、交通渋滞が発生している道路の対策が必要ではないか
		●				●	・避難路や緊急輸送路など防災的な視点を入れるべき ・中央自動車道の機能強化（渋滞対策）と連携した施策が必要ではないか
②公共交通	●						・近隣市で運行中のコミュニティバスとはちバスとの連携ができないか
				●			・観光地への利便性向上や、観光地と中心市街地との結びつきの強化や、観光地の回遊性向上といった視点が必要ではないか
						●	・多摩モノ（八王子ルート）の位置づけを明確にすべき ・北部ではモノレールや地下鉄等が必要ではないか
						●	・甲州街道のバス専用レーンは、渋滞の原因になるので廃止すべきではないか
						●	・駅間を結ぶ路線バスだけでなく、周辺施設を巡回するバスを導入すべきではないか ・中央線の連続立体化や横浜線、八高線のシームレス化を位置付けるべき
③交通結節点			●				・旭町・明神町地区の開発に伴う、周辺発生交通の増加に合わせた八王子駅周辺の対策が必要ではないか
					●		・八王子駅南口の観光バスの路上駐車対策が必要ではないか
④自転車				●			・レンタサイクルで観光地を巡るなどの視点を追加すべき
						●	・自転車の通行に配慮した道路整備とすべき ・自転車の交通マナーの遵守を徹底すべき
⑤バリアフリー	●						・福祉施策（新バリアフリー基本構想等）との整合を図るべき
						●	・高齢化の進展により、路線バスが利用できない方へのタクシーの乗合等が検討できないか
⑥観光振興			●	●			・観光振興（観光スポット、行事など）を支援する施策（バスや自転車等）を導入してはどうか
						●	・リニア橋本駅と富士山と近接している高尾山周辺の観光振興を検討すべきではないか
⑦環境				●			・EVや再生可能エネルギーによるバス等を導入してはどうか
⑧その他		●					・オートバイの利用が増加していることから、利用促進に向けた施策を導入してはどうか
							・東日本大震災以降、市民の交通に対する意識の変化を考慮すべきではないか
					●		・自動車離れが進んだことにより、買物が困難な人に対する対策が必要ではないか
						●	・既存の公共交通システムに捉われない、多様で小さな交通の導入を検討できないか ・鉄道沿線への居住傾向は、市内だけでなく他の地域でも同様の傾向か分析できないか